

大杉栄 無政府主義を掲げて闘い続けるうち、<関東大震災>の際に憲兵隊に拘引され、虐殺された(甘粕事件)。

おおすぎ さかえ

内閣発足・・・1885 = 香川県丸亀に職業軍人の子として生まれる。

帝国憲法発布1889 = 4歳 :

幼稚園の時、父の転任により新潟県新発田へ移り、ここが彼の"故郷"となる。

日清戦争始・1894 = **9歳** :

尋常小学校では成績優秀、餓鬼大将。

田中正造直訴1901 = 16歳 : 名古屋の陸軍幼年学校で男色事件を興し、以後ノイローゼ気味。学友と格闘し、重傷を負うなどして退学。

教科書疑獄・1902 = 17歳 : 上京、東京学院に入学。母死去。順天中学校に編入され、本郷会堂で海老名弾正の説教を聞き受洗。

日比谷公園・1903 = **18歳** : 東京外国語学校仏語科入学。

在学中、**足尾銅毒事件**に関心をもち、平民社に出入りする。

日露戦争終・1905 = 20歳 : 卒業。"年上の女"と同棲。

満鉄発足・・・1906 = 21歳 : ***東京市電値上反対事件**で入獄し、獄中では"一犯一語"主義で外国語を独学。黒板勝美らと{日本エスペラント協会}を創立。堀保子と結婚。幸徳秋水の影響で無政府主義者となり、直接行動論の立場をとる。

アラビ 創刊・1908 = 23歳 : **赤旗事件**で入獄。獄中で大逆事件の容疑をかけられるも免る。

伊藤博文暗殺1909 = 24歳 : 服役中に父が死去。

韓国併合・・・1910 = 25歳 : **出獄すると**、"冬の時代"にたえきれず、

明治天皇没・1912 = **27歳** : ダーウィン「種の起原」翻訳出版。***荒畑寒村**と{近代思想}を創刊、文壇の一權威と評される。

大正政変・・・1913 = 28歳 : **サンジカリズム研究会**を開催し、活動を活発化していく。

第一次大戦始1914 = 29歳 : 月刊{平民新聞}を創刊するが、毎号発売禁止となる。

民本主義・・・1916 = 31歳 : **神近市子**、**伊藤野枝**と恋愛関係におちいり、

神奈川県葉山町の日蔭茶屋で神近に刺される。

その後、保子と別れ、野枝と一緒にいる。

本格政党内閣1918 = 33歳 : **亀戸の労働者街**に移住し、野枝と{文明批評}を、和田久太郎、久板卯之助らと{労働新聞}を発刊。第1次

大戦後、労働運動が高まっていくなかで、

バール条約・1919 = 34歳 : **自主自活的労働の促進を目的とする{労働運動}**を近藤憲二、和田、久板らと創刊する。また"演説もらい(演説会への殴り込み)"を中心に活動を行う。

大暴落・・・1920 = 35歳 : **コミンテルンの極東社会主義者大会**に出席のため上海へ密航。アナ・ボル論争では組合の自主性を尊重する立場から、自由連合論を支持。

原敬首相暗殺1921 = **36歳** :

水平社結成・1922 = 37歳 : ファーブル「昆虫記」を翻訳出版。***国際無政府主義大会(ベルリン)**に出席のため日本を脱出。

関東大震災・1923 = 38歳 : ***パリ郊外サン・ドニ**でのメーデー集会で、日本のメーデーについて演説した後、検束され国外追放となり、帰国。関東大震災に際し、**麹町憲兵隊**に拘引され、虐殺された(甘粕事件)。